






このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)


安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「警告」「注意」として区分してあります。






 警告	回避しないと、死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
 注意	回避しないと、軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害のみの発生するおそれがある場合を示します。







●お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

-  気をつけていただく内容です。
-  してはいけない内容です。
-  実行しなければならない内容です。




なお、 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■施工上のご注意

 警告	
 アースせよ	接地端子を利用して、アース接続を必ず行ってください。感電の原因になります。
	十分な強度のある壁面に確実に固定してください。落下・けが・故障の原因になります。
	電気工事（設置・施工）は、有資格者が行ってください。故障・感電・けがの原因になります。
	電気工事は「電気設備技術基準」および「内線規程」を厳守し、必ず専用の電源回路としてください。故障・感電・けがの原因になります。

 注意									
	本製品は屋内用です。屋外では使用できません。								
	本製品に落下などの強い衝撃を与えないでください。ヘコミや歪みが発生し、強度の低下の原因になります。								
	使用するねじなどは指定されたものを使用してください。取付けの際は、適正締付トルクにて締付けてください。締付が不十分な場合、破損、落下などの原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。								
	カバーを取付ける際は、ローレットねじを適正締付トルクにて締付けてください。締付けが不十分な場合、破損、落下、所定のIP性能が得られないなどの原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじおよび樹脂部品を破損するおそれがあります。								
	お客様にて塗装を行う場合、必ずコーナーシ、ナットサポーターなどの樹脂部品は取外してください。IP性能の低下や、カバーの着脱ができなくなり、機器の故障やけがの原因になります。								
<table border="1" data-bbox="296 1480 676 1547"> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>適正締付トルク N・m</th> </tr> <tr> <td>M6</td> <td>2.9 ~ 4.4</td> </tr> </table>	ねじの呼び	適正締付トルク N・m	M6	2.9 ~ 4.4	<table border="1" data-bbox="960 1323 1418 1391"> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>適正締付トルク N・m</th> </tr> <tr> <td>ローレットねじ M5</td> <td>1.5 ~ 2.0</td> </tr> </table>	ねじの呼び	適正締付トルク N・m	ローレットねじ M5	1.5 ~ 2.0
ねじの呼び	適正締付トルク N・m								
M6	2.9 ~ 4.4								
ねじの呼び	適正締付トルク N・m								
ローレットねじ M5	1.5 ~ 2.0								

■使用上のご注意

 警告	
	次のような場所では使用しないでください。故障・感電・火災の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 33%;">・高温、高湿となる場所 <li style="width: 33%;">・塵埃やオイルミストが多い場所 <li style="width: 33%;">・可燃性ガスのある場所 <li style="width: 33%;">・振動、衝撃のある場所 <li style="width: 33%;">・ノイズ、電界、磁界の強い場所 <li style="width: 33%;">・水滴のかかる場所 <li style="width: 33%;">・有機溶剤のかかる場所 <li style="width: 33%;">・腐食性ガスのある場所

⚠ 注意

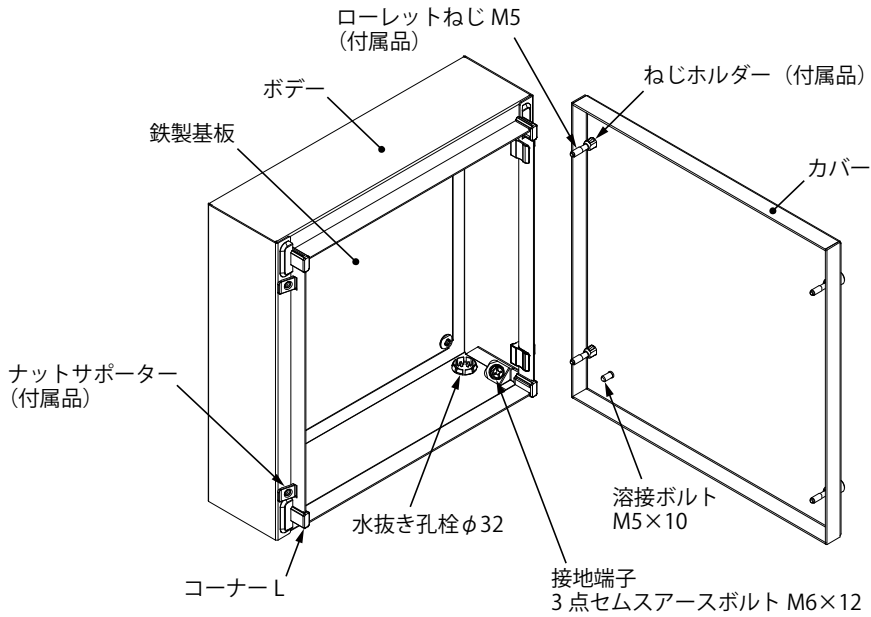
ローレットねじを掴み上げてカバーを持上げないでください。落下・けが・故障の原因になります。



ご注意

- ・汚れやケガキ線を拭き取る際は、やわらかい布で軽く拭いてください。
- ・汚れやケガキ線を拭き取る際は、目立たない場所で塗装面が傷まないことを確認してください。
- アルコールやベンジンなどの溶剤をご使用になると、塗装面が傷むおそれがあります。

■各部の名称



●付属品

部品名	数量
ローレットねじ M5	4コ
ねじホルダー	4コ
ナットサポーター	4コ
取扱説明書(本紙)	1部

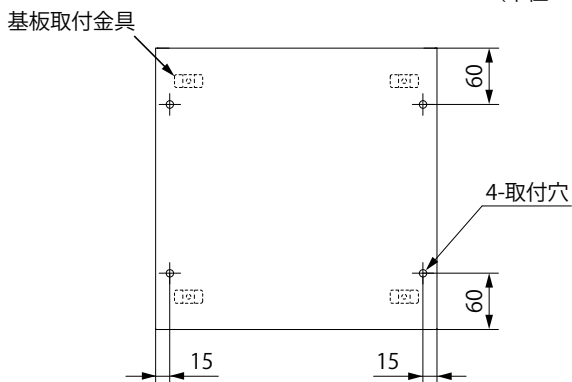
■取付方法

キャビネットを設置する際は、ボデー背面に穴加工した後に取付けてください。

ご注意 鉄製基板や基板取付金具を避けた位置に穴加工してください。

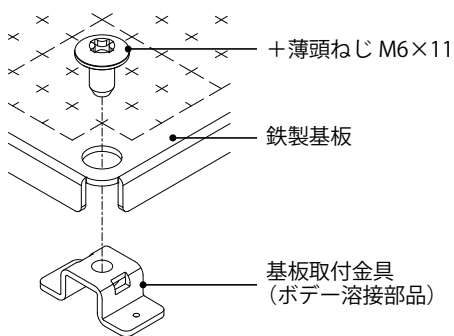
【取付穴加工推奨位置】

(単位：mm)



■鉄製基板の取付方法

鉄製基板を外し、再度取付ける際には下図のように取付けてください。



キャビネットサイズによって、対角2カ所止めと4カ所止めがあります。

キャビネットサイズ	基板取付
ヨコ+タテ≤500mm	対角2カ所止め
ヨコ+タテ>500mm	4カ所止め

⚠注意

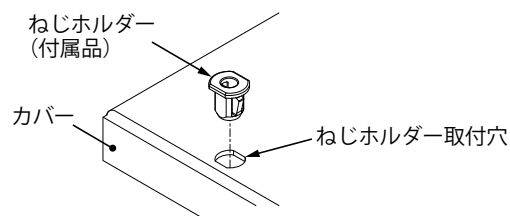


使用するねじなどは指定されたものを使用してください。取付けの際は、適正締付トルクにて締付けてください。締付が不十分な場合、破損、落下などの原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。

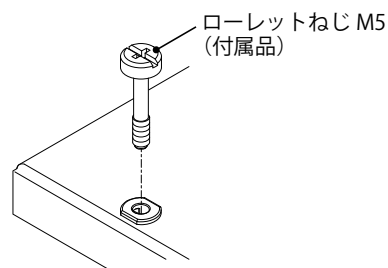
ねじの呼び	適正締付トルク N・m
M6	2.9 ~ 4.4

■ローレットねじの取付方法

1. ねじホルダーを、カチッと音がするまでねじホルダー取付穴に押し込んでください。



2. ローレットねじ M5 を回して、ねじホルダーに取付けてください。



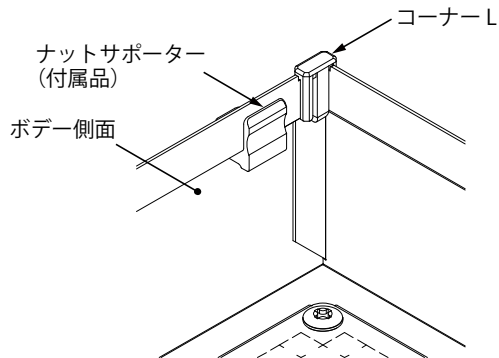
⚠注意



カバーを取付ける際は、ローレットねじを適正締付トルクにて締付けてください。締付が不十分な場合、破損、落下、所定のIP性能が得られないなどの原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじおよび樹脂部品を破損するおそれがあります。

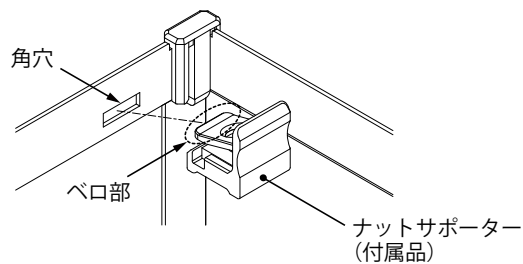
ねじの呼び	適正締付トルク N・m
ローレットねじ M5	1.5 ~ 2.0

■ナットサポーターの取付・取外方法

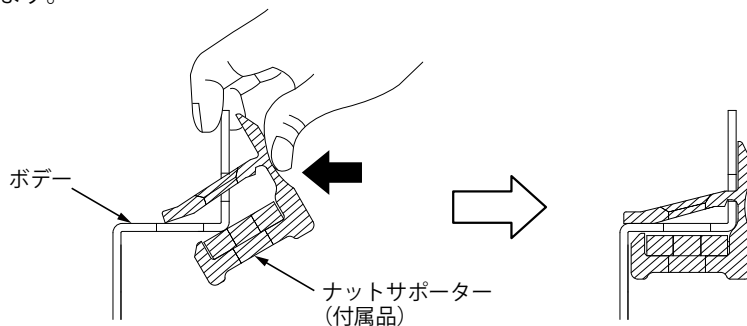


●取付方法

1. ナットサポーターのベロ部をボデー側面の角穴へ差込んでください。

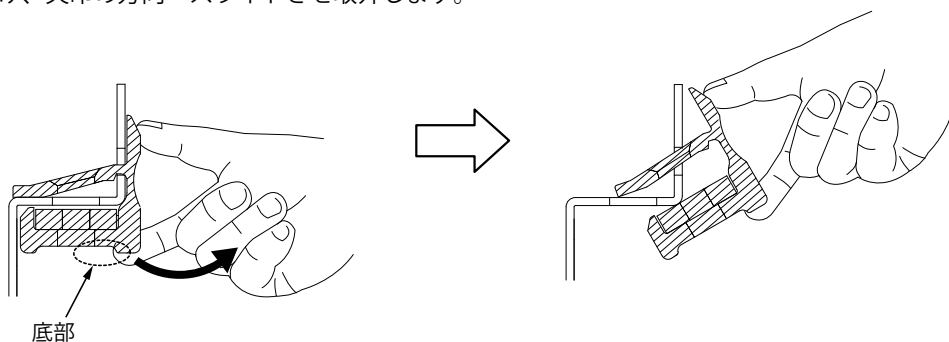


2. ナットサポーターを矢印の方向へ押込んで取付けます。



●取外方法

ナットサポーターの底部に指を掛け、矢印の方向へスライドさせ取外します。



仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。
この説明書の内容は2017年3月現在のものです。

B828612921
SK-098A